

## サイアム大学・留学報告書

学部学科・研究科専攻	教養学部 人間環境学科		留学時学年	2年
留学先	国	タイ	大学/機関	サイアム大学
期間	2026年2月9日 ~ 2026年2月28日			
	短期		計3週間	

## [1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：「ホスピタリティ産業研修」1コマ約90分×16コマ（オリエンテーション、プレゼン発表等を含む）と、3コマのグループワークの時間、サイアム大学の学生との交流イベント3コマ、フィールドワークの計22コマ

科目名（受講した科目を全てご記載ください）：Orientation, Campus tour & lunch, Introduction to Thailand, Introduction to Tourist Places in Thailand, Concept of Hotel Industry&Tourism, Table Manners, Herbal Medicines in Thailand, JFC Event, Field Trip, Field Work, Thai Dance, Fruit Carving, Group Meeting, English for Tour Guide, Thai Massage, English in Hotel, Thai Food Culture, Thai Cooking, Preparation for Presentation

## 【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
9時~16時30分	○	○	○	○	○	Free	Free

## [2] クラス編成や授業方法について教えてください。

日本人12人 中国人2人 他大学6人(全員日本人)

担当の先生：サイアム大学の日本の先生とタイ人の先生

授業方法：パワーポイントでの授業、グループワークや英語を読むロールプレイ

## [3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

・Field Trip ではタイの学生がプランを考えてバンコクから少し離れた場所に連れて行ってくれました。そこでは、お寺やATV、小さな船にのって自然をたくさん感じることができました。

・Field Work では、「日本人向けのタイツアー」を考えるために、移動方法や入館料などを調べ、実際に行き無理のない計画かを考えるものでした。

・週末はタイの学生がアユタヤまで連れて行ってくれました。放課後に近くのショッピングモールでご飯に連れて行ってくれ、ショッピング等をして過ごしました。

#### [4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

サイアム大学の食堂は、安くご飯が食べられるので利用していました。タイの学生が辛いものを教えてくれたので、安心して食べられました。時間のない朝は、通学途中のセブンや大学内のローソンで買っていました。サイアム大学研修時に滞在していたアパートの近くに屋台があり、安く買うことができたので利用していました。

#### [5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋：1部屋2人で使用

様子：

● サイアム大学研修時に滞在していたアパート

ベッド、ドライヤー、冷蔵庫、テレビ、トイレ、シャワーといった必要最低限のものがあります。清掃時はチップを置き忘れないようにしていただきたいです。ドライヤー持参時は変圧器が必要で、延長コードがあると生活しやすいです。洗濯機は40バツ一台と30バツのものが2台ありましたが、30バツのものが1台壊れていたのので空いているときがあまりなく、夜遅くに洗濯していました。

● ホテル

日本のホテルと設備はほとんど同じでした。ホテル滞在時の研修が忙しい+コインランドリーが近くにない+ホテルのランドリーサービスが高額だったため、洗濯ができませんでした。

どちらにも共通していえますが、虫に刺される可能性はあるので、タイの虫よけスプレーを買っておくことをお勧めします。

#### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

サイアム大学での授業期間は、タイの学生との時間がとても印象的でした。日本に興味をもって学んでくれていることが嬉しく、会話の中で日本の良さに自分自身が気づく機会になりました。

ホテル研修期間は、普段お話しすることが難しい方との時間がとても貴重でした。海外で働く方々の考え方を深く知る機会は、自分の人生の中でも大切な時間になりました。

● 苦労したこと：

体調管理は常に意識していたと思います。日頃から、自分はなにが弱いのか、それを回避するためにはどうするかを意識して生活することが健康に過ごせる方法だと思います。

私は、海鮮や辛いものが苦手で、タイ料理で食べられるものが多くなく日本食が恋しくなりましたが、日本食レストランが多いので、タイ料理に縛られずに生活することをお勧めします。

#### [7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

語学力の大きな向上はありませんでした。日常生活をするうえで、タイの方は英語がわからない方が多い印象でした。簡単なタイ語とジェスチャーを使って話しました。言葉の壁を、身をもって体験でき、諦めない気持ちは高まったと思います。

2) 専門知識の向上：

サイアム大学の授業は、実践形式のものが多くタイについて楽しく学ぶことができました。他学部参加で、いつもとは違う観光という分野を学ぶことができ、新鮮な気持ちで取り組むことができました。

### 3) 自己成長など：

見知らぬ人と知らない土地に飛び込もうと応募したこと自体が、自分の成長だと感じています。キャリア講義では、社会人になるうえで必要な考え方や気持ちの持ち方を知れて貴重な時間でした。自分の中の未熟な考え方や不安要素をかき消す機会にもなったと思います。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

一生に一度の大きな経験になること間違いなしです。どれだけ海外に対する知識があっても、その場で経験しなければわからないと、この留学を通して実感しました。

異文化理解・共生の難しさを身をもって体験していただきたいです。

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	31万
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	0
4	教材費		0
5	保険代		1万
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		4万
7	個人的な買い物		5万
8	その他(eSIM)		1万
9	留学に関する費用 (1から8の合計)		42万
10	受給した奨学金(奨学金名: )		0
11	留学に関する費用総額 (上記9から10を引いた額)		42万

